

2026年7月1日

相馬双葉幹線の新ルートへの接続変更および使用開始について
～電力の広域的取引拡大に向け東北東京間連系線の2ルート化へ～

当社は、既設の50万ボルト送電線である相馬双葉幹線を新たなルートにより東京電力パワーグリッド株式会社の福島幹線山線への接続変更を行う「相馬双葉幹線接続変更工事」（以下「本工事」）が完了したことから、2026年6月30日より使用を開始いたしました。

本工事は、東北東京間連系線の2ルート化工事を構成する一つであり、電力の広域的取引の拡大や再生可能エネルギーの導入拡大を目的として、電力広域的運営推進機関が策定した広域系統整備計画に基づき、当社が事業実施主体となって2022年6月から送電線の建設工事を進めてきたものです（[2022年6月1日お知らせ済み](#)）。

また、東北東京間連系線の2ルート化により、大規模災害時における東北エリアと東京エリア間での融通電力量が拡大することから、本工事は電力の安定供給にも寄与するものです。

当社は、2027年11月の東北東京間連系線に係る全設備の使用開始に向け、引き続き、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策や土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施し、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

本工事の概要は、以下のとおりです。

工事件名	相馬双葉幹線接続変更
工事区間	相馬双葉幹線No.54（福島県田村市）～ 東京電力パワーグリッド（株）福島幹線山線No.10（福島県川内村）
こう長／鉄塔基数	15.3km／34基
電圧／回線数	50万ボルト／2回線
工事開始	2022年6月1日
使用開始	2026年6月30日

以上

（別紙）東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

1. 整備計画

工事件名	設備概要	着工 ^{※1}	使用開始
相馬双葉幹線 接続変更	500kV 16km	2022年6月	2026年6月
常磐幹線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年6月	2026年7月 ^{※2}
新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年9月	2026年7月 ^{※2}
宮城丸森開閉所 新設	500kV 10回線	2022年10月	2027年11月 ^{※2}
宮城丸森幹線 新設	500kV 79km	2022年9月	2027年11月
宮城中央変電所 500kV引出	500kV 2回線	2024年12月	2027年11月
丸森いわき幹線 新設	500kV 64km	2024年4月	2027年11月

※1 電気事業法（第48条1項）に基づく工事計画届出書へ記載する着工年月。

※2 2026年5月8日一部使用開始。

2. 送電系統図

